

ミニ観察会記録

日時：平成29年1月22日(日)13時～15時 天候：晴れ 気温6

場所：神奈川県自然環境保全センター 自然観察園

テーマ「冬鳥をみつけよう」

1月も余すところわずかになり、「冬」まっただ中、風もなく穏やかな青空のもとでの観察会でした。いろいろな生物が冬の陽の暖かさを感じながら冬眠していることでしょう。しかし谷戸は鳥たちで賑わっていました。ルリビタキは数えきれないくらいの数でした、何故か杭や標識の上などにとまるのが好きなようです。林の落ち葉が積もっているところではシロハラが盛んに足で枯葉をかき分け、餌を探していました。またアオジが谷戸の沢近くに群れていました。そのほかジョウビタキ、ホオジロ、ヤマガラ、コゲラなど多くの鳥がいて目と耳と心で感じる観察会でした。



ルリビタキ



シロハラ

植物ではオニシバリ、ウグイスカグラがもうすぐ開花しそうな蕾をつけ、ソシンロウバイ、ヤブツバキやカンアオイが寒い中で開花していました。



アジサイの冬芽



冬のコウヤボウキ



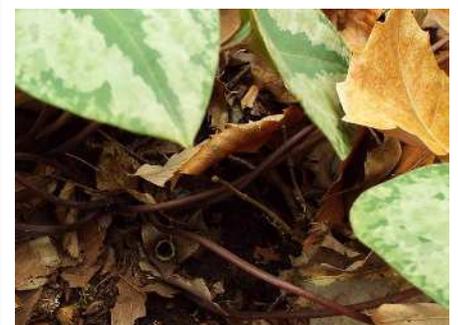
コクサギ



冬芽の観察風景



カワセミ



カンアオイの花

自然環境保全センター主催ミニ観察会の当クラブ担当は、毎月第4日曜日と指定された祝日です。午後1時本館玄関前集合です。私達と午後のひとときを自然の中で過ごしませんか。

NPO法人 かながわフィールドスタッフクラブ

<http://www.npokfsc.com/>